

（表）

白川村がん患者アピアランスケア助成金交付申請書

年 月 日

（宛先）白川村長

申請者 住所 _____
 氏名 _____ (続柄 _____)
 電話番号 _____

白川村がん患者アピアランスケア助成金交付要綱第4条の規定により、下記のとおり関係書類を添えて申請します。※太枠内を記載ください。なお、裏面の確認事項も必ず記載してください。

対象者	フリガナ		生 年 月 日		
	氏 名		年 月 日 (歳)		
	住 所	〒			
がんの 治療状況（実績）		医療機関名 及び診療科			
		主治医名			
		治療方法	手術 薬物治療 放射線治療 その他 ()		
がん治療を受けている又は 受けたことを証する書類		診断書 診療（入院）計画書 診療説明書 その他 ()			
助成対象経費	補整具の 区分	頭髮補整具	乳房補整具		エピテーゼ
			左房用	右房用	
	補整具の内容 及び 購入年月日 (領収書の日付) ※複数ある場合は それぞれ記載				
	領収書の名前及び 本人との続柄	(続柄)	(続柄)	(続柄)	(続柄)
	購入費用計 (税込)	① 円	④ 円	⑦ 円	⑩ 円
	購入費用計の 1/2の額	② 円 (①の1/2の額、 1,000円未満切捨て)	⑤ 円 (④の1/2の額、 1,000円未満切捨て)	⑧ 円 (⑦の1/2の額、1,000 円未満切捨て)	⑪ 円 (⑩の1/2の額、 1,000円未満切捨て)
助成対象額	③ 円 (②又は50,000円の どちらか少ない方の額)	⑥ 円 (⑤又は30,000円の どちらか少ない方の額)	⑨ 円 (⑧又は30,000円の どちらか少ない方の額)	⑫ 円 (⑪又は30,000円の どちらか少ない方の額)	
助成金交付申請金額（※③、⑥、⑨、⑫の合計額を記入してください。）					円

（添付書類）

- ① がんの治療（手術、薬物治療、放射線療法等）を受けたこと又は現に受けていることが確認できる書類の写し
- ② 補整具の購入に係る領収書の写し及びその明細書の写し（購入日、購入金額、金額内訳、宛名（申請者の氏名）、領収書発行者名、購入した補整具等の品名（ウィッグ購入費、乳房補整パッド購入費等）の記載のあるもの）

確認事項 (以下の確認事項の該当するものに☑又は記載してください。)

- 1 今回申請する区分の補整具は、他の地方公共団体から助成金等の交付を受けていません。
- 2 助成金の交付の申請に当たり、村が所有する個人情報を閲覧することに同意します
- 申請者氏名 _____ 印 (自署の場合は押印不要)
- 3 虚偽の申告等を理由に村からの助成金の返還を請求されても、異議を申し立てません。
- 4 申請日が購入日の属する年度の翌年度となった理由は以下のとおりです。
(該当する場合のみ記載)

(記載例：がんの治療時期が年度末となり、申請が間に合わなかった 等)

◎注意事項

- ※ 助成金交付の可否は、文書で通知します。
- ※ 書類に不備がある場合、助成金を交付できないことがありますので、ご注意ください。
- ※ 助成対象経費、助成金の額及び助成回数は以下のとおりです。付属品、ケア用品及び購入にかかった経費（購入のために要した交通費及び郵送費等）は、対象外となります。

区分	助成対象経費	助成額	助成回数
頭髮補整具	ウィッグ、装着用ネット、毛付き帽子の購入費の合計	助成対象経費の額に2分の1を乗じて得た額（当該額に千円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てた額とし、5万円を上限とする。）	1回
乳房補整具	補整パッド、補整下着、専用入浴着、人工乳房の購入費の合計	助成対象経費の額に2分の1を乗じて得た額（当該額に千円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てた額とし、3万円を上限とする。）	左房、右房 毎に1回 補整下着は 2回
エピテーゼ	エピテーゼ（補整用人工物）の購入費の合計	助成対象経費の額に2分の1を乗じて得た額（当該額に千円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てた額とし、3万円を上限とする。）	1回

※申請は、補整具を購入した日（領収書の日付）の属する年度の末日又は翌年度末日までに行ってください。

◎個人情報の取扱いについて

得られた個人情報は、助成金の交付事務及びがん対策の推進に必要な用途（施策の立案や調査及び分析等）以外には使用しません。また、厳重に管理し、漏えい、不正流用、改ざん等の防止に適切な対策を行います。